



アルムの会報

第 44 号

発行日 令和5年 2月10日 編集・発行 グリーンアルム広報委員会

郵便番号:382-0034 住所:長野県須坂市大字仁礼7番地10 電話番号:代表026-215-2662

日本で新型コロナウィルスの感染が始まってからはや3年が過ぎ、未だ終息の気配を感じることが出来ずになります。そのため私たちの日常生活は大きな影響を受けざるを得ない状態が続いている。一日も早く通常の社会生活を送れるようになることを願わずにいるかもしれません。そして皆様にとって卯年に相応しい飛躍の一年になりますようにお祈り申し上げています。

私たちグリーンアルム福祉会は特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム(認知症対応)、ケアハウス(軽費老人ホーム)の入所系施設はじめ、デイサービス、通所リハビリ、クリニック(診療所)などの老人福祉の複合施設として、「地域の皆様が健康で充実した、安らかな高齢期を過ごしていただく」ことを基本理念として、医療、保健、福祉の連携のもとにつなぎ日

でも、「あなたしさに寄り添つて、これまでからもずっと」

福事業に多大なご支援を頂き厚く御礼申し上げます。

日本で新型コロナウィルスの感染が

始まってからはや3年が過ぎ、未だ終

息の気配を感じることが出来ずになります。

そのため私たちの日常生活は大き

な影響を受けざるを得ない状態が続

いています。

一日も早く通常の社会生活を

送れるようになることを願わずに

いません。

そして皆様にとって卯

年に相応しい飛躍の一年になりますよ

うにお祈り申し上げています。



理事長 更級 尚

あなたしさに寄り添つて

ご利用者様お一人おひとりのこれまでの人生を尊重し、敬意をもって介護サービスを提供し、皆様の思いに寄り添いながらご自宅と同じように毎日を過ごして頂けることが私たちの最大の願いです。

ご利用者様に心穏やかに、安心して毎日を過ごして頂けるよう努めるとともに、地域の皆様との絆を深めながら、これからも老人福祉サービスのなお一層の充実を目指して邁進してまいります。ところで幣福祉会では、施設への「通い」を中心に、短期間の「宿泊」や自宅への「訪問」を組み合わせ、生活支援や機能訓練を同じ施設内で行う「小規模多機能型居宅介護事業」を令和5年度中に塩野の特別養護老人ホーム須坂荘内で開業する予定です。地域の皆様の「憩いのたまり場」として気軽にご利用頂ける施設にしたいと思っております。併せて既存の須坂荘の居住性の更なる向上を目指して大規模の改修工事を行います。ご利用者様には今まで通りの生活をして頂きながらの工事になりますので、若干のご不便をお掛けすることになりますが、安全第一を念頭に実施いたしますのでご理解、ご協力を頂きたいと思います。



グリーンデイサービスセンター

デイサービスで1日をお過ごしいただきながら、心身ともに健康になっていただけるよう、「笑顔と元気」をサポートさせていただきます。

2月よりデイサービスの温泉入浴を再開します



コロナ禍で実施を見合わせていた、デイサービスの温泉入浴を2月より再開します。午後のひと時、ゆっくりと温泉をお楽しみください。職員がマンツーマンでお手伝いいたします。



必要に応じた「個別機能訓練」を実施しています



個々のお身体の状況に合わせて、専門職員がリハビリを行い生活の機能維持をサポートします。



言語聴覚士による訪問リハビリテーションを開始しました

平成30年1月より、訪問リハビリテーション「ウインググラス」が開設されてから早5年。

地域の皆様のご要望にお応えし、言語聴覚士による訪問リハビリテーションを始めました。自立した在宅生活が維持できますよう言語聴覚士の視点から生活機能向上を目指して、下記のサービスを提供致しております。

1 摂食・嚥下障害へのサポート

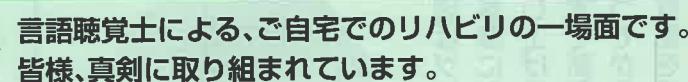
上手に飲み込めない、むせる、口から食物がこぼれるといった症状に対しての評価や訓練、食べ方や姿勢のアドバイスを行います。

2 言語障害へのサポート

脳血管障害等により話す、理解する、書くなどが困難になる失語症や発声発音器官に障害がある構音障害の症状に対して評価や訓練、代替手段の提案などを行います。

訪問リハビリテーションとは？

安心、安全にその人らしい在宅生活が継続できるように支援するサービスです。要支援・要介護認定を受けている方で、主治医が訪問リハビリーションを必要と判断した場合に、ご自宅へ訪問し、リハビリテーションを提供します。



文章を読んでメモを取る、質問に答えるといった訓練を行っています。



言葉が出にくいという症状に対して、絵カードを使った発話練習や口の体操など行っています。



実際に生活されているご自宅へ赴き、様々なお困りごとへの支援を行えることが、訪問リハビリテーションの強みです。住み慣れた地域や過ごしななれてきたご自宅で、安心して生活を続けて頂けるよう、リハビリテーションの視点から支援を行います。

理学療法士・作業療法士による訪問リハビリテーションも実施しております。下記はリハビリの一場面です。

近所のドラッグストアまで買い物に行き、実際の場面でお困りごとがな
いか、一緒に買
物を練習します。



『あなたしさに寄り添って、これまでも、これからもずっと…』
ご不明な点やご質問、ご相談など些細な事でも構いません。
ぜひお気軽にお問い合わせください。

《訪問リハビリテーションウィングラス》
理学療法士：田中・荒井
言語聴覚士：奥
電 話：026-215-2662(代表)



なっています。また、自然豊かな立地を利用した屋外での簡単な畠仕事や花の栽培美しい景色を楽しみながらの歩行訓練を兼ねた散歩等が常時行えます。

また、個別のリハビリ以外に、様々な創作活動や自主トレーニング、レクリエーション等を行っています。新年は、書初めに始まり、懐かしい正月遊び

器の操作やアバリの利用を
画しており、リハビリや楽しみ
のツールとして積極的に取り
入れ、個別のリハビリテーション
以外にも楽しめる場、目標や
生きがいを見出せる場として
地域の皆様に安心してご利用
頂けるようスタッフ一同日々
精進しておりますので、よろし
くお願い致します。

自主練習を行うための器具
にも力を入れています。全身の
関節の動きを促通し、筋力を維持
増強するための機器を取り揃えています。専用の足浴機器も設置し、歩行自立から車椅子まで幅広くご利用者様まで幅広くご利用されています。

フレイル予防の大切なポイントは、「体力」、「栄養」、「社会参加」+「口腔」で「食べて、動いて、人とつながる」ライフスタイルが効果的です。無理のない範囲で楽しく、フレイル予防に取り組んで、健康寿命を延ばしましょ。」（市村）

歯者は、健常な状態から不整状態になるまでに、「フレイル」という中間的な段階と言われています。具体的には、加齢に伴い筋力が衰え、疲れやすくなり家に閉じこもりがちになるなど、年齢を重ねることで生じやすい衰え全般を指しています。原因となる例としては、運動不足、栄養不足、社会とのかかわり不足などがあると言われています。

ひも行い、利用者様一人ひとりに合わせた楽しみ方をご提案させて頂きました。また、畑で育てた野菜や果物を利用したお菓子作り等の調理レクも随時行つており、女性だけでなく男性利用者様も楽しんでいます。

新年あけましておめでとうございます。本年もグリーンアルム福祉会をよろしくお願ひいたします。

新年が明けてから早いもので一か月が経ちました。寒さが厳しくなり、またコロナウイルスやインフルエンザなどの感染症が流行し、出かける機会が少なくなっている状況が続いていると思われます。

ウイングラス^{テイケア}
テイケア長
早川 覚

地域の希望、憩いの場を目指して

仁礼小学校より
励ましのメッセージを
いただきました

